

蒲生干潟周辺の塩分濃度⑬

Table.1 2020. 3月 塩分濃度(%)

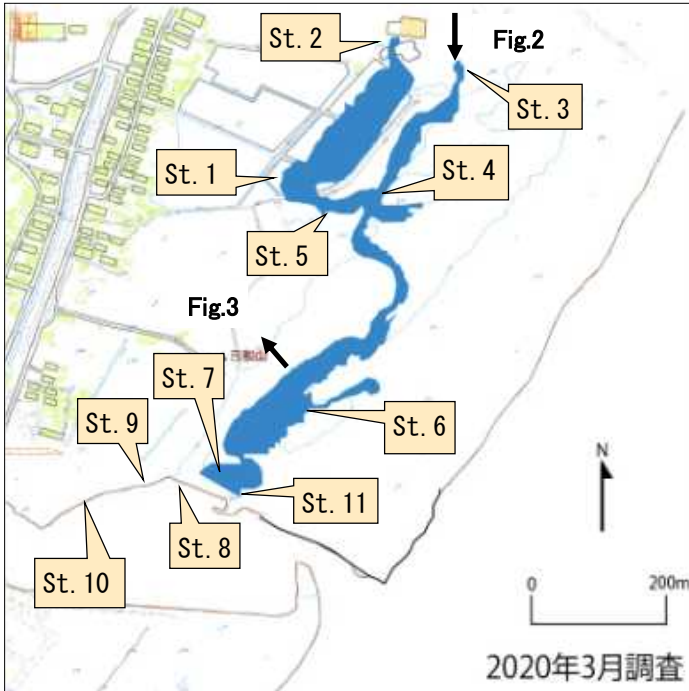


Fig.1 2020/03/12 採水点

採水点	2020/03/12 (今回)	2020/02/14 (前回)	差
St. 1	2.9	3.0	-0.1
St. 2	2.7	2.4	0.3
St. 3	0.9	2.0	-1.1
St. 4	1.8	2.8	-1.0
St. 5	2.0	2.8	-0.8
St. 6	2.6	2.9	-0.3
St. 7	2.9	採水できず	***
St. 8	2.4	採水できず	***
St. 9	1.5	採水できず	***
St. 10	1.5	採水できず	***
St. 11	2.8	採水できず	***

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 St.3北側から撮影



Fig.3 St.6対岸付近の様子

調査日時：2020年3月12日（木）9:30~11:30，天気：晴れ，干潮時刻：11:28（潮位：25cm）

干潮へ向かう時間帯での調査。Fig. 1に示す採水点St. 1~St. 11を対象に塩分濃度の測定を行った。塩分濃度の測定については、各地点で表層水を3回以上採水し、その平均をとった。それぞれの平均値を2020. 3月塩分濃度（%）としてTable. 1に記載し、前回（2020. 2月）の調査結果と比較した。

今回の調査では、St. 3の北側において、工事ともなう汲み上げ地下水の潟湖内への流入（Fig. 2）が確認された。流入している水の塩分濃度は0.9%であった。また、St. 6の対岸でも潟湖西側から工事ともなう水の流入（Fig. 3）が僅かではあるが確認された。この付近で流入している水の塩分濃度も0.9%であった。これらのことが今回の潟湖の塩分濃度の低下に関係していると思われる。

（小山康宏）